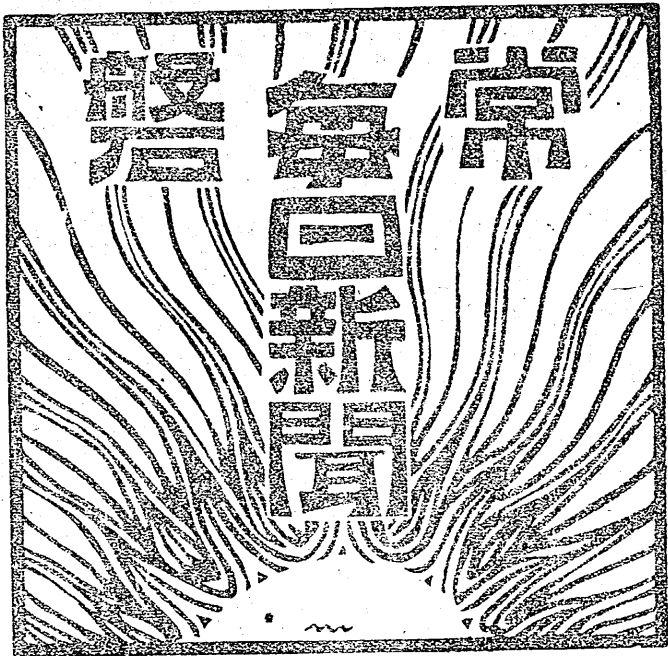


日刊 發行所 常盤郡平町長橋町三五番
印刷 常盤郡平町長橋町三五番
電話 六三〇番



八月十日夕刊

定部金貳圓
一月五圓
三月十五圓
半年三十圓
一年六十圓
廣告費
第一版每行五十字
第二版每行四十字
第三版每行三十字
第四版每行二十字
電話 六三〇番

常盤每日新聞
生活原理としての創造

稻毛金七

併し是は英語に付てばかりではありませんが、先刻も申した通り、凡そ一切の事が過渡時代の感がさされますので、其れに關する二三の例を擧げまして、私の御話の緒口にしようと思ひます。先づ近きより遠きに及ぶことに致しまして、我々の衣食住から考へて見まして、もさうではないのでありませうか。私は現に斯の如く洋服を着て居るのでありま

すが、日本の文化は洋服を着て足洗を履いて居るやうに思はれます。そして私は日本に歸りまして、靴をはくことの便利と不便とを此頃迭みに感じて居るのであります。私は日本に歸ると風をひいて約二週間も寝ました。其の原因は偏に足から来て居つて、薄い靴下をばいて、方々御挨拶に廻つて居る中に風を引いてしまつたのです。この外婦人が男子と反對に和服を着て靴をはくと云ふが如き……それから食に付いてもさうであります。一寸田舎に参りますと……否東京でも田舎

の料理屋では二膳を付けるが、それが大抵トンカツ一丁と云ふやうな譯でありまして、どうして此釣合が採れない。言葉も和服折衷で誠に立派であります。合に於て、私は矢張り寂寞を感じざるを得ないのであります。これは住宅に於てもさうで、洋服を着て座蒲團に坐つたり和服を着て椅子に坐つたりするのを、文化生活等と稱してあるやうな次第です。(つづく)



舊益特別大興行
市川右太衛門 主演
影法師捕物帖 卷五十五

影法師 市川右太衛門
辨天 鈴木 澄子
流星 十太 武井 龍三
清見 高平馬 市川 小文治
其他 助演

主要配役
杉狂児 小宮 一晃 津村 博
瀧澤 憲 東郷 久義 共演

三十卷本週發端篇上巻
マキノプロダクション特作映畫
學生ローマンス 學生五人男

仙台屋號 阿部榮藏商店
提灯部

破天荒の大安賣
最新形いろく岐阜提灯十
五錢より品揃の内御早く
り取り願います
平町三丁目
仙台屋號 阿部榮藏商店
提灯部

平町江名町間
乗合自動車開通

●八月七日から定期運轉仕候
●毎日午前六時から午後六時まで
平町四丁目(磐城實業銀行前)

片濱乗合自動車部
電話 一四二番

料 金
平、高 久 間 四十五錢
平、豐 間 六十五錢
平、江 名 間 八十五錢

岐阜提灯と大内行燈
破天荒の大安賣
最新形いろく岐阜提灯十
五錢より品揃の内御早く
り取り願います
平町三丁目
仙台屋號 阿部榮藏商店
提灯部

藏拂品大賣出し

大人メリヤスシヤツ 二拾五錢
大人メリヤスアンダー 三拾五錢
大人瓦斯メリヤスシヤツ 十五錢均一
中子 アンダーシヤツ 拾五錢均一
申又 中子 込 拾五錢均一

新盆御返品にタオル箱入
良い品を安く賣る店
山家メリヤス店
平町一丁目(電話六〇五番)

急告
開店紀念のため
め特價一割引
本年度新發賣品
警城益踊歌(二卷美)
レコード三枚以上御
買上の方に針二百本
進呈
平町二丁目
三幸堂

麥湯接待
御通りの節は召しあがれ
平町月見町
岩石販賣 喜多林之助
土木請負

三井吳服店
新館内の納涼設備
是非御越を願います
中元には商品券
格安反物豊富
最新形澤山取揃へました
是非御覽を願ひます
平町三丁目
電話 三八番
伊勢屋商店
四丁目電話 四十五番

聰明な婦人の自衛
今妊娠しては母体に
障るごいふ方に……
花柳病の感染の
豫防に

東部人のヒメリン
推奨せるヒメリン
菌薬コシケ良薬として最高劑なり、用法簡單一丸
を腔内に入れば直ちに溶解し強力なる殺菌作用
を起し洗滌の必要なく効果確實、久しく使用する
も絶對無害なり。定價金五十錢、金一圓

特約店 平町田町
藥劑士 **宇佐美藥局**
電話 五五一番

敷島のヒヨケ心を人とは、
商品ほごに日や雨の覆
ヒヨケ、シート、テント
敷城平町白銀町九
敷島ヒヨケ店

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平南町(電話一七〇番)

石城地方の……

桃實と葡萄と梨

本年は殊の外豊收

東京市場で聲價を高く

石城郡地方に於ける桃果栽培の副産は極めて有利なるものとされ、近年栽培反別の擴大を見つゝあるが本年の順なりしと病害虫の被害なかりしため非常に良好にて各市場に出荷されてゐるもの頗る好評をうけてゐるが殊に天津の如きは最も豊收にて生産者の收益増大を豫想されてゐるは、葡萄の栽培も近年著しく普及され、副産生産として相當の成績を見せてゐるが、今の成熟状態から見れば之れ又非常の成績にて同地方に於ける此の種果實副産により得る收益は極めて甚大なるものがあるであらう。次に石城梨は近年茨城靜岡梨と相對峙して東京及各地方の市場に於て優良なる聲價を高く

夏期學校

明日開校式

石城郡夏井村如來寺の兒童夏期學校は十一日午前八時より開校式を兼ねて魂祭り爲し左記の順序で童話の講演や兒童の對話遊戯等ありし由

新斜坑採炭

本月中旬頃

石城郡磐崎村小野田炭坑は其後新斜坑の開鑿進捗し一般に非常な意氣込みにて本月中旬頃には採炭の豫定である

夏蠶は安値

收量多くて

石城郡内の夏蠶は舊盆迄に早きものは出廻りを見一般のものには益すぎ頃に出廻るべく昨今上簇中である夏蠶としての收量は前年より幾分の増加を見二萬貫を突破する見込であると言ふが相

場は既報の如く糸價不振と光澤糸量解符等何れも不良なる爲め悲觀され三圓四角錢弱みであるが三坂組合が

赤井藥師の參道改修

山の中腹まで自動車以利

石城郡赤井村では古刹赤井嶽藥師が汎く世に知られ多くの參詣者を招いてゐるにも拘らず參道惡路にて參詣者の難儀多きにより參道の大改修をなし參道の中腹迄自動車通行出来る様改善すべく村長以下村内有志で計畫されてゐるが大字鹽田部落の青年團員等は第一期事業として材料費白圓を投じ九十五名

逃げた鳥

無斷家出として

昨報平町鎌田遊廓萬歳樓松永ちう方抱娼妓五名が逃走九ヶ所の改修工事を行ひつゝあつたが此程完成を見たので各部落とも村發展の對策として徐々に其實行に着手する筈である

詐欺を働か

湯本で豪遊

横須賀市高橋武四郎(三)が八日夜石城郡湯本町某料理店に登樓遊興中の舉動を怪しんで平署員が逮捕本署に引致し嚴重な取調べを行つたが同人は稀代の詐欺漢で横須賀市において三百餘圓の詐欺を働き去月下旬石城郡地方に入込み爾來四ツ倉平湯本等を根城に遊興をなしてゐたもので餘罪も相當



西瓜の見分方

古くからある在來の種類は皮が厚く、種子が大きく肉が粗いので品質が劣つて居りましたが外來種のアイスクリューやスカーレット、サイ

あるらしく取敢ず拘留處分に附し引續き取調べ中である

屠殺頭數

七月中に於て

平屠場に於ける七月中の屠畜頭數は全部で六十八頭であるが其内譯左記の如くである

牛九頭(二千五百斤)、馬六頭(二千二百廿一斤)、豚五十三頭(四千七百八十一斤)

兔の耳

裸叩き合祭天下の奇祭として知られた尾張田縣神社の性的祭禮として古來の風習其儘を傳へてゐる三河熱池テラコ祭と並び稱せられる三重縣三重郡朝日村小向神社祭は十三日夕方から行はれるが鐘や太鼓を打てや叩けや勇ましく若者子供の騒ぐやうな石取祭に似てゐるが境内には青年中老東西二組にわか裸一貫となり兩手に松火を持ち叩き合ふので勝敗決せばかねて用意の大アンドンに點火しこれ祭事が終るのである

ベリアン等の種類が輸入されてから、内地で改良種が出来、只今の大和、喜寶甘露などの良品が出来るやうになりました。その中大和種は皮が薄く外れが無く種も小さく肉質は細やかで甘味が多く万人向きが致します。見分けるに玄人でも一寸難しいものであります

は養供益らう 現表の性民國が我

り踊盆と源起の盆ね

と思ふ

お盆は愈々今日にせまつたこの機会に盂蘭盆に就いての考察をして見よう

盆

今日行はれてゐる盂蘭盆は地方により或は宗派によつて多少の差異はあるが魂棚を家の内に作り祖先の位牌を据え草花や野菜類を供へ三日の間は毎日膳部を供へ

盆

燈火を點じて祭る事になつてゐる

盆

迎へ火とか送り火とかいふのは佛を迎送する意味である

盆

起源が印度にあるにせよ支那にあるにせよ、我國民性に融合したればこそ今日まで習慣として續けられてゐるのである

平町人事

△白銀町四二石井康子(二つ) △細屋一五高木スズ(二つ) △田町八常時時玉縣大里郡能谷町 涉邊文雄(六つ) △古館治町三九柴田要助(六三) △才井小路一四草野清信(二つ)